

川崎医療福祉学会誌投稿規程

1. 総説, 論説, 原著, 短報, 速報, 資料, その他とし, 他雑誌に投稿, 掲載されていないものとする。
2. 原則として, 原著は, 400字詰め原稿用紙20枚以内, 総説, 論説, 原著, 短報, 速報, 資料, その他は, 10枚以内とする。引用文献は, 30題以内とする。
3. 原稿は, 青または黒インクで楷書横書きにするか, ワープロで印刷する。ワープロの際の字数は, 原稿用紙の字数に従う。
4. 図は, 黒インクで清書する。図表写真の大きさは, 台紙とも40cm×30cm以内とする。図表には, 必ず欧文または和文の表題をつけ, 図表中の用語は表題に統一する。図表は, 提出されたものをそのまま原版として使用する。図表1枚はほぼ400字詰め原稿用紙1枚として計算する。組織標本写真には, 染色法と倍率をつける。
5. 文献の引用番号は, 本文の引用順による。雑誌は, 著者氏名, 西暦年号, 論文題目, 雑誌名, 巻, 頁(終頁も明記), の順に書く。単行本は, 著者氏名, 西暦年号, 題目, 編者, 書名, 版, 発行所, 発行地, 頁(終頁も明記)を記載する。引用文献の著者氏名は, 全員を書く。
6. すべての投稿論文の表題と所属は, 和文と英文を記入し, 大学名, 学部名, 学科名の順に記載する。末尾に Key word (英文5字以内) をつける。また, 和文の題目の running title を記入する。(総説および原著には, 200語以内の英文の Abstract および対応する要約をつける。)
7. 掲載論文の別刷は, 20部まで無料とし, それ以上は有料(実費負担)とする。
8. 原著の刷り上がりが6頁を越える場合, 総説, 論説, 短著, 速報, 資料, その他は, 刷り上がりが3頁を越える場合は, 実費を徴収する。写真色刷りの際は, 実費を徴収する。校正時, 原著に著しい訂正をした場合は, 実費を徴収する。
会員外からの投稿論文の掲載料は, 実費とする。
9. 提出された論文の掲載の決定は, 査読者の意見を参考にして編集委員会が行う。
10. 原稿の宛先は, 川崎医療福祉学会誌編集委員会とし, 川崎医療福祉大学事務部庶務課に提出する。
11. 投稿規程の改正は, 編集委員会の議を経て行う。